

# 令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	庄川・小矢部川総合水防演習	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業			事業区分	体験活動等

## 1. 事業目的

庄川・小矢部川流域を洪水による水害から守るため、水防技術の習得・錬磨、関係機関の連携を強化し、さらに住民、事業者等地域の力を結集して実践的な訓練による地域防災力の向上を目指すことにより、水防体制の一層の強化を図ることを目的とする。

## 2. 事業実施体制

主催: 高岡市、富山県、国土交通省北陸地方整備局、富山河川国道事務所水防連絡会  
 協賛: 全国水防管理団体連合会、(公社)日本河川協会、富山県河川海岸協会、(公財)富山県消防協会、(一財)河川情報センター、(一社)北陸地域づくり協会  
 後援: 高岡市教育委員会、射水市教育委員会、全国・地方・業界紙、地元テレビ・ラジオ局 21社  
 協力: 高岡市立野村小学校、射水市立大門小学校

## 3. 事業実施概要

テーマ: 急流とやま! あつまれ地域の力! ~水害に備え、逃げ遅れゼロへ~

日時: 令和元年5月18日(土) 8:30~11:20  
 場所: 富山県高岡市出来田地先(大門大橋上流 大門カイトパーク)

主な演習内容:

- ・庄川・小矢部川の流域特性にあった水防工法の実施  
(川倉工、木流し工、立籠工、月の輪工、シート張り工、月の輪工等)
- ・関係機関が一体となったタイムラインに基づく訓練の実施
- ・沿川住民、学生等の参加による実践的訓練の実施
- ・情報提供が避難行動に結びつくような防災教育・水害記録の展示

体験学習コーナー

- ・豪雨・流速・地震・土石流体験、土のう積み体験
- ・災害対策車両・パネル展示

参加者: 2,300人

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

毎年、出水期を前に消防団はじめ水防関係機関や地域住民が参加のもと、北陸管内の直轄河川を持ち回りで開催している総合的な水防演習。平成27年12月に策定された「水防災意識社会再構築ビジョン」を踏まえた各種訓練の実施を通じ、地域社会における水防の重要性への認識を高める絶好の機会となった。関係11市町村の消防団が参加し、さまざまな水防工法の訓練を通じて水防技術の向上・伝承・普及に成果が挙げられたほか、水防関連機関各々の技術力の向上や相互の連携強化を図ることができた。また、地域住民にとっても見学や体験学習への参加を通じ、水防活動の意義及び重要性について理解が深まり、総じて地域防災力の向上につながることを期待できる。



オープニングセレモニー  
(源多良太鼓)



←避難訓練  
自衛水防活動↓



水防工法  
(川倉工/月の輪工  
/木流し工)



土のう積み体験

